

Nuestra Señora del Rosario

2020



親愛なる姉妹の皆さま

私たちは、10月7日にロサリオの聖母の素晴らしい祭日を喜びのうちに迎えます。ドミニコ会員としての私たちにとって、聖母の姿、彼女の栄光と教えについて内省する良い機会になります。聖母は非常に特別な方法で、神の子の受肉、受難、そして復活に結ばれていました。

さまざまな状況により、ロサリオが再び普及し、元に戻りました。一般信徒、若者や年配者、信徒や奉献者によってロサリオが唱えられるようになったことは喜ばしいことです

聖ヨハネ・パウロ2世が教会に残した多くの贈り物の1つは、まさにこれです。つまり聖なるロサリオをすべての人の手に戻すことでした。彼は、ご自分の模範をもって、たとえ嘲笑されたかもしれない時でさえ、この敬虔な実践を決して放棄したことがない人々を動機づけて励ましました。

聖母マリアに捧げられたすべての信心の中で、ロサリオはカトリックの信徒をその信徒たらしめ、一つに結びます。それは、私たちが福音の奥義を生き、救い主の最も重要な瞬間を思い出し、黙想するように導く素晴らしい祈りです。ロサリオは、福音的祈りであり、黙想が必要です。キリストと共に、喜びと苦しみを通して栄光に達することを私たちに教えています

使徒の手紙、**ロザリウム・ヴァージニス・マリアエ**の中で、次のように述べています。「聖母マリアのロサリオは、多くの聖徒たちに感謝され、マジステリウムによって励まされる祈りです。そのシンプルさと深さの中で、聖なる果実を生み出すことを目的とした大きな意義の祈りが始められ

たのです。キリスト論を中心とした祈りです。それ自体が全体の福音のメッセージの深さに集中しています。」 (RVM n.1)

確かに、聖なるロサリオの祈りは、私たちがキリストの奥義に浸って生き、キリストの生涯、み言葉、模範、行為を思い巡らし、またキリストと一致するのを助けます。

それは、素朴な人や博学者同様、聖人や罪人、神の民、すべての人に特別な方法でもたらしめます。大した準備をしなくても、また同時に、人間の心と精神にこれほど効果的な祈りはありません。

聖パウロ6世は、「この祈りは典礼に反対するだけでなく、それを紹介して覚えているので、それを支持し、完全な内面の参加でそれを生きるのを助け、日常生活の中でその果実を刈り取ります。」と指摘しました。

(RVM n. 4) 観想はロサリオの本質的な要素であり、完璧な祈りです。マリアを手がかりにする福音の読書です。

親愛なる姉妹の皆さま、聖なるロサリオの忠実で謙虚な祈りを通して、私たちの個人的な聖化の道と使徒職を聖母マリアに常に委ねましょう。歴史において、真正な福音宣教のすべての仕事を非常に効果的に遂行することができた多くの聖人の模範を欠かすことができません。

皆さま、素敵に10月をお過ごしくくださいますように。聖なるロサリオの祈りにおいて、強力な姉妹愛の中でロサリオの球で結ばれ、私たちを一つにしてくださいますように。

ロサリオの聖母の祭日おめでとうございます。

Sor Ma Asunción González
Sor Ma Asunción González OP
Priora Generala

